

本校で、インフルエンザが流行しています

インフルエンザが流行しています。10月末現在、8人の生徒が感染し、うち7人が1年生です。また、風邪症状や腹痛、寒気を訴えて、保健室に来室する生徒も増えています。各学級では保健委員を中心に、換気(窓を開ける)や、給食前・トイレ後など、手洗いの呼びかけを行っています。登校前は、身体の状態をチェックして「感染が疑われる場合」は自宅で様子を見るようにして下さいね。

インフルエンザ・風邪予防の方法

- ①教室の換気（休み時間ごとに、窓を開ける！）
- ②手洗い、うがいを行う
※給食の前や、トイレの後。学校から帰宅後は心がけよう！
- ③睡眠と栄養を十分にとるなど、健康管理に気をつける。
- ④外出を控える(体調が悪い時は、デパート・カラオケなど人が集まる場所は避ける。

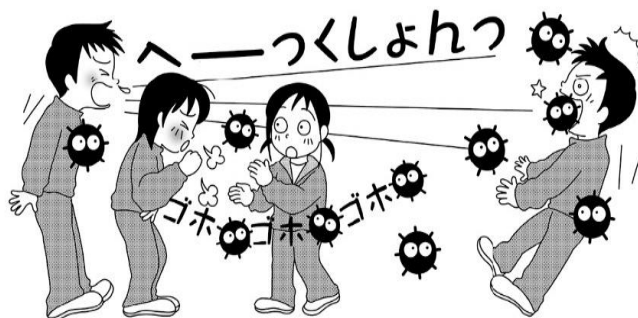
インフルエンザと診断されたら…

発症後、熱がなくても、5日間は出席停止となります。登校する際は、「回復届け」の提出が必要です。

インフルエンザの感染経路

① 飛沫感染

咳やくしゃみで飛び散った「飛沫」の中のウイルスを直接吸い込んでしまう。



② 接触感染

ドアや机、いろいろなものについているウイルスが手につき、その手で鼻や口をさわったり、食事をしたりして、体内に取り込んでしまう。

マスク、きちんと使えてる？



インフルエンザは、主に、感染している人の咳やくしゃみから感染します。風邪症状のある人は、「マスク」を着用するようにしてください。着用の仕方はイラストを参考にして下さいね。